

第29回県民総合体育大会 コバトクライミングカップ（ロープ部門）に参加される方へ

このたびは申込みを頂き、誠にありがとうございます。

受付は 8：30～9：00です。スムーズな運営のため、選手及び引率される方は、時間を厳守願います。予選の競技形式は、全員が2ルートをフラッシングで登る形式です。他の選手の競技については自由に見ることが出来ます。したがって、アイソレーションは行いません。体育館内の柔・剣道場（アイソレーションルーム）でデモンストレーションのテープを流しますので、競技の前に見ておいて下さい。決勝はオンサイト競技です。

1 注意事項

- (1) ①【当日日程】 ②【競技上の注意と選手に知っておいて欲しいルールなど】 を参照して必要事項を、ご確認下さい。名簿で変更・訂正等ある場合は！下記までお問い合わせ下さい。

埼玉県山岳連盟競技委員会 横内 鉄郎
E-Mail : smf.competition@gmail.com

- (2) 11/27（金）・28（土）はルートセット作業のため、出場選手・及びその関係者の方は競技会場となる加須市民体育館のご利用は出来ませんので御注意下さい。
- (3) メールで受付された方等は参加申込書の原本の誓約書欄に署名・押印の上、当日受付を提出して下さい。
- (4) 参加選手は受付時に「参加費」の支払いと、未提出の「参加申込書（原本）」を提出して下さい。
参加費（保険料を含みます）
一般 4,000円（埼玉県山岳連盟会員証の提示をされた方は、）3,500円
高校生以下 3,000円
- (5) 競技順等は参加者変更等で当日変更されることもあります。ご留意願います。
- (6) 競技終了後は、選手の行動の拘束はいたしません。

2 持参するもの

ハーネス、クライミングシューズ、チョーク、マット（シート）、防寒具、食料、飲料、下足入れ（ポリ袋）
※競技会場には折りたたみイス等の用意はありません。マットやシートをご用意下さい。

3 ウォームアップ

受付開始から、開会式までの屋内ウォームアップ・ウォール（柔剣道場内）の利用は原則として競技順の早い選手を優先させて下さい。ウォームアップ・ウォールは受付後から使用できます。なお、液体チョークのみ使用可能です。

4 予選について

2本登った合計順位をもとに、決勝進出者を決定します。
フラッシング（前の競技者のクライミングを観察出来る）で行います。オンサイトの時のようなオブザベーションは行いません。競技の前に、柔剣道場に準備するモニターに各カテゴリーのデモンストレーションテープを流しますので、競技順の早い方を優先に必ず見るようにして下さい。時間になりましたら競技開始となります。スタッフの指示に従って下さい。



5 競技会場

加須市役所 市民体育館
 埼玉県加須市下三俣 590
 電話番号 0480-62-6123



東武伊勢崎線加須駅下車徒歩 20 分
 東北自動車道加須 IC から 10 分
 東北自動車道羽生 IC から 10 分

【当日・日程】 *注意：競技の進行状況によって、時間は多少前後します。

2016 年 11 月 27 日（日）

8:00	～		スタッフ集合打合せ
8:30	～	9:00	選手受付
9:20	～	9:40	開会式
10:00	～	14:50	全カテゴリー予選
15:00	～		トップロープ・キッズ決勝
15:00	～		トップロープ・一般決勝
15:00	～		マスターズD1 決勝
16:00	～		ジュニア決勝
16:00	～		ビギナー決勝
17:50	～		ミドル決勝
18:30	～		表彰・閉会式



【競技上の注意と選手に知っておいて欲しいルールなど】

1) 受付

選手は別記した受付時間内に受付手続をすませて下さい。

受付が済んだ選手は開会式が始まるまで柔剣道場またはロビーで待機をしていてください。

付き添い、観客の方々も開会式が始まるまで柔剣道場またはロビーで待機をしていてください。

2) 予選デモンストレーション

柔剣道場に設置したモニターで、各カテゴリー（予選）のデモテープを流します。受付を終えた選手からデモを視聴して下さい。（競技順の早い選手を優先ください）

開会式は9:20からを予定していますので、時間になりました速やかな移動をお願い致します。また競技開始は開会式終了後速やかに行います（9:55~10:00 予定）。各選手はスタートに遅れないよう競技エリア近くで、自分の順番が来るまで待機をお願い致します。

3) アイソレーション・決勝オブザベーション

決勝進出者はスタッフからの指示があり次第、アイソレーションルーム（柔剣道場）に入って下さい。一定時刻までに入らない場合、出場資格を失うことがあります。

選手はアイソレーションルームに入りましたら（アイソレーションクローズ前でも）、各自の競技終了まで主催者の管理のもとにおかれ、ルートの事前下見（オブザベーション）と、自分の競技時以外はアイソレーションから出ることはできません。したがって、競技までの待機中に必要な食料、飲料等は必ず持参してアイソレーションに入って下さい。

アイソレーションには、選手の他に必要な付き添いが入ることが出来ます。アイソレーションクローズ後は、付き添い者は随時アイソレーション・ルームから出ることが出来ますが、再度入ることは出来ません。

アイソレーション・ルーム内への携帯電話などの通信機器の持ち込みは禁止です。使用していることが発見されると失格となります。

オブザベーションは、競技開始時に選手全員でおこなうルートの下見です。時間は6分間で、残り時間が1分の時点でタイムキーパーからその旨が告げられます。

オブザベーションの際は、スタッフの指示にしたがって、アイソレーションから、競技エリアに移動して下さい。その際、競技順が早い選手（当日指示します）は、オブザベーション後にコールゾーンに移り、競技準備に入ります。ハーネスを装着のうえ、予め全ての荷物を持って移動して下さい。

オブザベーションは、定められた範囲の中でおこなって下さい。双眼鏡などの使用、メモの作成は認められませんが、ビデオカメラなどの記録機器の使用は禁止です。

また、オブザベーション中に観客などと会話をすることは認められていません。ルートの内容に関する会話を観客などで行なった場合、即時に失格となります。選手同志の会話は問題ありません。

オブザベーション終了後は、競技順が早い選手（当日指示します）はコールゾーンに、それ以外の選手はアイソレーションへ、スタッフの指示に従って移動して下さい。

4) -1 競技時間等-予選

競技時間は、予選全カテゴリー4分間を予定しています。この時間は、選手が競技開始ラインを越えた時から計測を開始します。

選手は競技開始ラインを越えた時から40秒以内に登り始めて下さい。40秒経過時に、タイムキーパーが



らその旨が告げられます。それを過ぎてもまだ登り始めない場合は、ジャッジから警告を受け、再度の警告で失格となります。

選手は残り時間を随時タイムキーパーに確認することができます。

4) -2 競技時間等-決勝

トップロープ（キッズ・一般）、マスターズD1 とジュニア及びビギナーは6分間で、ミドルは8分間の予定です。選手が競技開始ラインを越えた時点から計測が開始されます。

選手は競技開始ラインを越えた時から、40秒以内に登り始めて下さい。この場合40秒経過時にジャッジから警告が与えられ、これを過ぎても登り始めないと失格となります。

決勝進出者は、トップロープ（キッズ・一般）とジュニア及びビギナーは各6名、ミドルは各8名を予定します。

5) 競技中

ハーネスは、メーカーが指定した方法で正しく装着して下さい。

ロープをハーネスに結ぶ時は、必ず8の字結びで末端処理を行って下さい。

ルート中のクイックドロースリングは、下から順番に全てにクリップして下さい。

クリップしなかった場合、そのクイックドロースリングのクリップ側のカラビナを選手の体の全てが通過した時点、もしくはクリップしていないクイックドロースリングが、手で触れることが出来なくなった時点で競技中止となり、その時点の位置（高度）が記録となります。

なお、あるクイックドロースリングにクリップせず次のクイックドロースリングに先にクリップした場合、原則として競技中止となりますので注意して下さい。

2クリップは、速やかにやり直して下さい。その際、上下いずれのカラビナから外しても構いませんが、最終的にクリップしていないカラビナがあるまま登り続けることはできません。

壁の上端の縁にふれてはいけません。その時点で競技停止となり、その時点までの最高到達位置が記録となります。

デマケーションが表示されているエリアを使用した場合、その時点で競技停止となり、その時点までの最高到達位置が記録となります。

競技中にホールドが回転あるいは破損、あるいはビレイヤーのロープ操作の不手際でといった、選手自身に起因しないことがらで、競技の続行に支障をきたすことがあった場合、テクニカル・インシデントを申し出ることが出来ます。これに対して、ジャッジがテクニカル・インシデントを認めた場合、以後の選手5人以内の任意の順番で、再度登ることが認められます。また、自分の後の選手が5人未満の場合は、再度登るまでに20分が与えられます。

6) 最高到達点

成績はフォール、もしくは競技停止時点において手で保持していたホールドの高度（位置）によります。ルートがトラバースしている場合など、一見高度としては低い位置のホールドが、手順的に高い数字を与えられる場合がありますので、注意して下さい。

ルート上、あるホールドを保持後、次のホールドを取るのに有効なムーブをおこなったと見られる場合（有効な登攀動作）は、そのホールドの成績は、ルート上でホールドに付けられた番号にプラス（+）の末尾符号を付けて表し、同じホールドの保持よりも上位となります。

7) 完登

リードの完登は、最終のクイックドロースリングにクリップして初めて成立します。最終ホールドを保持しても、最終クイックドロースリングにクリップする前にフォールしたり、壁の上端をつかんだりした場合、完登とは見なされません。



トップロープの完登は、最終ホールドの両手保持で成立します。
完登後は、ビレイヤーの指示に従って、ロワーダウンして下さい。

8) 成績

決勝において同着が出た場合、予選の成績を考慮（カウントバック）して順位を決定します。
なお、カウントバックによっても決勝に同順位が生じるときは、決勝の時間記録の短い選手を上位とします。
各カテゴリー別に順位を決定し、それぞれ上位3位まで賞品と賞状を授与します。

<お願い！>

1. 誓約書は、必ず押印のうえ原本（参加申込書）を提出（受付）して下さい。
2. インフルエンザに感染しているか、或いは感染したと思われる選手・観客等の皆様は、来場をお控え下さい。
3. 加須市民体育館の出入口にアルコール消毒用スプレーを用意します。マスクの用意はしませんので、各自で用意して下さい。特にアイソレーション・ルーム内に入る際は、マスクの着用をお勧めします。

